

2026. 2. 16

## 4年連続！「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」で「金賞(環境大臣賞)」を受賞

静岡銀行(頭取 八木 稔)では、環境省が ESG 金融のさらなる普及・拡大と質の向上を目的として開催する第 7 回「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」の間接金融部門において、最高位である「金賞(環境大臣賞)」を受賞しましたので、その概要をご案内します。

今回、地域連携を軸とした ESG 金融の継続的な取り組みが高く評価され、4 年連続の「金賞」受賞となりました。



＜「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」とは＞

- ・環境・社会・経済に対してインパクトを与える取り組みを促進する機関投資家・金融機関・企業などを評価・表彰し、広く社会で共用することにより、ESG 金融のさらなる普及・拡大とその質の向上を目的として環境省が実施する表彰制度
- ・投資家部門・間接金融部門・資金調達者部門・金融サービス部門・環境サステナブル企業部門の 5 部門で構成されている

静岡銀行が受賞した「間接金融部門」は、ESG 要素を考慮した金融取引を通じて、取引先企業の価値向上や産業競争力の強化、地域循環共生圏の構築など、社会・経済に対してポジティブなインパクトを創出している取り組みを評価するものです。

今回の受賞にあたり、静岡銀行の取り組みは特に以下の点が高く評価されました。

### ①地域連携の深化と展開性

- ・静岡県内の地域金融機関、自治体、地域産業との連携を一層深めるとともに、他地域への展開も見据えた具体的な取り組みを継続的に推進していること

### ②GX・新領域への先進的な取り組み

- ・「しずおか GX サポート Z」の開発による融資先のスコープ 3 算定支援をはじめ、ネイチャー分野など新たな領域にも果敢に挑戦し、静岡県全体の ESG 推進に大きく貢献していること

### ③長期視点に立った金融ビジネスの確立

- ・こうした広範かつ長期的な視点に立った取り組みを、持続可能な金融ビジネスとして成立させていること

静岡銀行は、グループで掲げる基本理念「地域とともに夢と豊かさを広げます。」のもと、グループ各社と連携し、持続可能な地域社会の実現に資する金融サービスの提供に取り組んできました。

今後も、地域企業、自治体、金融機関、大学、シンクタンクなどとの連携を一層強化し、「環境」「社会」「経済」の好循環を生み出すことで、地域の脱炭素化と豊かな地域社会の創造に向け、グループ一体となって取り組んでまいります。